



安心して心豊かに暮らせる地域の 創り手を育む拠点づくり

～地域の施設・場が生み出す 地域の力～

2016年から全国27か所で、持続可能な社会を目指して、博物館や動物園等の社会教育施設や、ジオパーク、環境学習拠点、地域企業、市民公園 等が核となる、多様な「持続可能な開発のための教育の場（ESD実践拠点）」が生まれました。今後、多くの地域でESD推進をめざし、ESD実践拠点づくりの事例紹介とともに、事例ごとに深掘りする分科会の2部構成で成果共有会を開催致します。

2019年 2月 18日（月） 13：00～16：00

場 所： シティラボ東京（東京スクエアガーデン6階 京橋環境ステーション内）

東京メトロ銀座線「京橋駅」3番出口直結/ JR「東京駅」八重洲南口より徒歩6分

参加費： 無料

定 員： 100名

申 込： 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC) HPより

<http://www.geoc.jp/activity/domestic/26441.html>



連絡先： 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

esd@geoc.jp / 03-3407-8107（担当：江口・藤本）

社会教育施設、地球温暖化防止活動推進センター、市民公園、お菓子工場、スーパーマーケット、地域支援センター等、地域にある多様な施設や場が、それぞれの専門性や特性を活かし、多様な世代が共に学び合う場としてのESD実践機能を強化してきました。どのような場でも、それぞれの特色を活かして「持続可能な地域の創り手を育む場」になることができる実例として、「ESD実践拠点づくり」の成果を報告します。

分科会では、「ESD実践拠点づくり」のプロセスで、試行錯誤した点を中心に共有・意見交換を行います。持続可能な地域づくりや、ESD実践拠点の取組に関心のある皆さまとの意見交換を通じて、ESD推進のさらなる発展につなげていきたいと思っております。発表事例の中から、もっと詳しく聞きたい事例を2つ選んで頂き、分科会にご参加ください。

また、ご参加の皆様に、3年間の事業で得られたノウハウをまとめた「ESD実践拠点づくりガイドブック」も配布します。

【プログラム】

- 12:30～ **受付**
13:00～ **開会・挨拶**（環境省大臣官房環境経済課環境教育推進室）
13:05～ **「ESD実践拠点づくりガイドブック」紹介**
- 13:20～ **「ESD実践拠点づくり」事例紹介**
- 社会教育施設
三笠ジオパーク（北海道）
和歌山県立自然博物館
 - 地球温暖化防止活動推進センター
青森県・青森市地球温暖化防止活動推進センター
鳥取県地球温暖化防止活動推進センター
 - 支援センター
北九州ESDまなびとステーション（福岡県）
 - 公園
善通寺市市民集いの丘公園（香川県）
 - 企業
ハレルヤスイーツキッチン（徳島県）
 - ネットワーク
揖斐川流域ネットワーク（岐阜県・三重県）
那須どうぶつ王国・宇都宮動物園・なががわ水遊園（栃木県）
- 14:50～ **事例ごとにわかれて分科会** ※2つの分科会に参加可能
- 15:45～ **事業委員会 議長 総括コメント**
（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター 主幹研究員 及川幸彦 氏）
- 16:00 **閉会**

